

3者協働で実施！

市町職員 × 公民館等職員 × アバンセ職員



課題解決支援講座

2地域

地域課題の解決へのワンステップ！
一緒に見つけてはじめてみませんか♪

開催地域 募集！

市町、各公民館に開催意向調査票をお送りしています。

回答締切 5/9(火)



昨年度の講座の様子

実施のスケジュールは裏面にあります



子どもから大人まで参加型の学びの場をつくれます♪



市町職員の声

- 3者で企画することで、自分たちだけでは考えつかないアイデアや手法が出てきて、充実した講座内容になりました。
- 公民館職員のやる気とスキルが向上したと感じています。



公民館等職員の声

- 講座の企画や運営の仕方などを実践的に学べました。
- 地域の人が集い、話し合う場があることが大事だと気づきました。
- 講座後に住民が自主的に取り組むようになり、地域力を感じました。

地域住民の声

- 地域の人たちと交流して、学び合う機会が必要だと感じました。
- 意見を出しやすい話し合いの場で楽しかったです。
- 今回取り組んだことを、今後も仲間と続けていきたいです。



「地域の課題って何だろう？」と
思っている方にぜひ読んでほしい！

『課題解決支援 おうえんBOOK -このまちで見つける幸せ-』

- ▶ 「県(アバンセ)×市町×公民館」の3者協働で取り組んでいる『課題解決支援講座』の10年間(H24~R3)の試行錯誤をぎゅっとまとめた一冊です。(2022年3月発行)
- ▶ これまでに開催した講座の中から10講座の事例をチョイス！ 準備期間から講座開催、その後の展開までの流れを紹介しています。

「おうえんBOOK」はアバンセのホームページからご覧いただけます ▶▶



これまでの課題解決支援講座開催レポートはこちら ▶▶



どんなことをするの？

市町と公民館等※、アバンセの職員と一緒に講座を作り、地域で開催します！

▶地域の現状等について3者で意見を交わし、講座の内容やプログラムを練り上げていきます。

※「公民館等」とは、コミュニティセンター、市民センター、まちづくり推進センター等を含みます。

▶各地域で1講座4回以上実施します。

テーマの一例 「高齢化社会の暮らしを考える」「子育て・親育ち」「地域のヒト・モノ・コトを活かしたまちづくり」「まちの防災・防犯マップをつくろう」「ボランティアはじめの一歩」など

おすすめポイント



- ①生涯学習・社会教育担当職員、公民館等職員としての講座企画力・運営力が実践で身につきます！
- ②地域住民のみなさんに、地域の課題や困りごとを自分たちで解決するきっかけとなる学習機会を提供！

気になるアレコレ・・・ 課題解決 Q&A



1 これまでにどこの市町・公民館が開催したの？

A 12市町(33地域)で開催しました。

【H24年度～R4年度(11年間)の実績】

- ・佐賀市 公民館支援課／日新公民館 他(全14館)
- ・唐津市 生涯学習文化財課／肥前公民館 他(全5館)
- ・鳥栖市 市民協働推進課／鳥栖まちづくり推進センター
- ・多久市 生涯学習課／南多久公民館
- ・伊万里市 まちづくり課／南波多コミュニティセンター(全2館)
- ・武雄市 生涯学習課／武内公民館 他(全2館)
- ・鹿島市 生涯学習課／能古見公民館 他(全2館)
- ・小城市 生涯学習課／小城公民館桜岡支館
- ・吉野ヶ里町 社会教育課／東育振公民館
- ・基山町 まちづくり課／第3区自治会
- ・有田町 生涯学習課／有田町公民館
- ・江北町 こども教育課／上分区自治会

※市町の課名は開催当時のものです。

2 市町・公民館等・アバンセの役割分担は？

A 3者で、それぞれが協力します！

【3者共同】講座の企画立案、講師依頼・日程等調整

【市町・公民館等】

広報、申込受付(受講者の確保)、会場確保と設営、当日運営等

【アバンセ】

チラシ・資料等印刷、当日の運営支援、講座アンケート実施等

3 講座の予算はあるの？

A あります！ ※1講座あたり20万円程度(上限)

★講師謝金、チラシや講座資料の印刷費等として使用できます。(その他、用途は協議のうえ決定)

※会場費、市内広報等については、開催市町および公民館等でお願います。

★受講料は無料(材料費等が必要な場合は、原則として受講者負担)

実施のスケジュール(予定)

